

令和 5 年度総合防災訓練の実施結果について

今年度の総合防災訓練を当初施設と増設施設の合同で実施しましたので、結果を報告します。

項目	内 容
実施年月日	令和 5 年 9 月 13 日 (水) 10 時 00 分～11 時 15 分 (天候：晴れ)
参加人員	○公設消防隊：隊員 38 名、車両 10 台 ○JESCO：42 名、MEPS：118 名、工事関係：78 名 合計：276 名
訓練の目的	緊急地震速報受信時の安全確保、地震時の避難、設備点検、119 番通報、火災発生時の初期消火、PCB 汚染負傷者発生時の対応、公設消防との連携等、総合的な防災活動が的確に実施できることを確認する。
想定事象	○ 地震発生（室蘭市内震度 5 強を観測、事業所にて 110gal を想定） ○ 増設：アンモニア水漏洩発生 火災発生（処理棟 1 階 搬入室（非管理区域）から出火） 4 階屋上に避難者 ○ 当初：攪拌洗浄エリア（管理区域レベル 3）で作業員が負傷、PCB に被液
訓練項目	○ 緊急地震速報受信時の行動（棚等から離れ、机下に頭を入れる、等） ○ 地震計吹鳴(110gal)→避難（増設施設前業者駐車場）、対策本部・指揮本部・消防隊設置（増設施設前業者駐車場） ○ 設備点検の実施 ○ アンモニア水漏洩時の回収作業の実施 ○ 火災・負傷者発生時の 119 番通報及び対応（放水訓練など初期消火を含む） ○ 行政等関係機関への通報連絡 ○ 公設消防への指揮権移譲後、公設消防隊による消火活動、救助隊による搬送活動、はしご車による 4 階屋上からの避難者救助、PCB 汚染負傷者の除染テント設置による除染活動及び救急車による搬送活動
訓練結果	JESCO、MEPS 及び室蘭市消防本部の連携の下、予定された訓練項目を滞りなく行い、総合的な防災活動が実施できることを確認した。
主な反省事項等	○ 訓練については全体を通してスムーズに行うことができた。 ○ テーブル上に設置した施設平面図の欄外に発生事象を時系列で記載していたが、事象発生場所に概要を記載したほうが分かりやすいため、今後変更する。 ○ 訓練エリア内の駐車場にバイク・自転車が置いてあったが、自動車と同様に訓練エリア外に移動することが必要。

- ・ 別添資料：総合防災訓練状況写真